

1. 視察の目的

- ・本視察は、令和8年度に予定されている「安中南地区地区計画指定」に向けて、主として、建物用途や形態を規定している先進地を調査することにより、地区計画が創出するまちなみの美しさ、またその有効性を学習し、本地区地区計画への展開と実現を図ることを目的とする。

2. 視察先

(1) 川越市 「川越十ヶ町（じっかちょう）地区」 通称：蔵造りのまち

⇒ 歴史的建物や景観の維持と保全を目的として、川越市都市景観条例により「都市景観形成地域」に指定されている。

(2) 越谷市 「越谷レイクタウン北地区」

⇒ 中川・綾瀬川の治水対策として整備された「調整池」と合わせて、高品質な景観を備えた新住宅地の創出と維持保全を目的とする。

3. 日 程

- ・令和8年2月10日（火曜日）

4. 旅 程

◆午前8時30分	安中市役所 出発
午 前	川越市 「川越 ^{じっか} 十 ^{まち} ヶ町地区」
昼 食	蔵造りのまち 内
午 後	越谷市 「越谷レイクタウン北地区」
◆午後7時00分	安中市役所 帰着

5. 参加者

①「あたらしいまちづくり」ワークショップ参加者	約30名
②安中市職員	約 7名
③T e e p スタッフ	約 3名
	計40名

6. ワークショップ参加者の募集

- 令和7年度 第4回ワークショップ（12/14）にて、概要説明と参加者の勧誘をする。
- 当日、参加応募はがき（別資料ご参照）を配布し、参加者を確定する。
- 参加者について
 - ・原則として、令和7年度ワークショップ参加者で、各家庭から1名とする。
 - ・第1～3回参加者で、第4回が不参加だった方には、T e e p から直接確認する。
 - ・視察終了後に、HPにコンテンツをアップするとともに、「視察参加者はワークショップをとおして募集しました」との文章を添える。
 - ・新島学園は小栗校長に相談するが、おそらく不参加の見込み。参加しても2名までとする。